

今日の福音: 信仰生活は、遊園地での体験にたとえられる事がある。どちらも水がかかって濡れる。また、ローラーコースターに乗っているかのように、信仰生活がまっさかさまに落ちていくような気分を味わうことがある。ローラーコースターに乗ってから、「あー、こんな思いをするなら乗らなければよかった」と思うのと同じように、イエスの体である教会に繋がる信仰生活を送る中で、もうだめだと思うことがあるかもしれない。しかし、どちらも途中で降りたりしないことが大切。必ず復活の喜びに与る。
安達均

LCR日本語部復活祭聖餐礼拝ようこそ!

主の復活をご一緒に喜び祝うことができる幸いに感謝いたします。

礼拝後の昼食会にも是非お残り下さい。

今週の教会での活動 月曜日-和太鼓12:30PM、水曜日-CCN麻雀2:30PM、木曜日-Paper Rollers 9AM、

お知らせ CCNのイベント-4月7日木曜日のHuntington Libraryと、9日土曜日の観劇に参加ご希望の方は、英美Liangまで今日中にお申し込みください。

4月10日の礼拝-LCRYouthが礼拝を担当します。日本語部の皆さんは8時半、または10時の英語部の礼拝に出席しましょう。

2016年4月3日復活後第二主日聖餐礼拝の聖書日課・讃美歌

第一日課: 使徒言行録 5:27-32 讃【21】333、318、451

第二日課: 黙示録 1:4-8

福音書: ヨハネ20:19-31

復活ルーテル教会 ・ 日本語部 *Sharing Christ—Shaping Lives*

9812 Hamilton Avenue
Huntington Beach, CA 92646-8014

教会オフィス: (714) 962-5005

日本語部直通電話: (714) 964-1912

<jministrylcr@gmail.com>

主任牧師: E. Carl Zimmermann

日本語部牧師: 安達 均

携帯: (949) 923-8535

website: california.lcrjm.com

2016年3月27日 (1988年11月6日日本語礼拝開始) 通算第1393号

復活祭聖餐礼拝 2016年3月27日11時30分

《開会の部》

前奏・点火 (座) 黙想

お知らせ

初めの歌 (起) 讃美歌148番 “すくいぬしは”

祝福

司: 私たちを愛する子供たちと呼び、一つの群れとして集め、真理へと導いてくださる†父と子と聖霊なる唯一の神から、豊かな祝福がありますように。

衆: アーメン。

罪の告白の勧め

司: 私たちを赦し、私たちの不義を清めてくださることを信じ、私たちの罪を告白しましょう。

罪の告白

司: 真実で正しい神よ

衆: 私たちは疑いにとらわれ、恐れ、死へ向かう行いに縛られていた事を告白します。あなたが既に私たちを愛してくださっているのに、私たちは兄弟姉妹を愛していませんでした。慈しみ深い神よ、どうか私たちを赦してください。聖霊が私たちの間に働き、私たちの生き様を変え、私たちを新しくしてください。そして私たちが復活の主イエスに与えられた溢れんばかりの豊かな命に生きている事に気づくようにしてください。アーメン。

赦しの宣言

司: その命の中に愛があり、その愛とは私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛して、罪を償うために独り子を送られた愛です。†救い主イエスのみ名において、あなた方の罪が赦された事を宣言します。その神の完璧な愛により私たちの恐れが捨て去られ、喜びで満たされ、人々に仕えることができます。アーメン。

キリエ 讃【21】32

衆: キリエ エレイソン、キリエ エレイソン、キリエ エレイソン。

主よあわれみを、主よあわれみを、主よあわれみを。

今日の祈り (座)

憐れみの神様、私たちはもはやみ子を死人の中に探しません。命の主となって生きておられるからです。キリストと共にある復活の命を思いと心にはぐくみ、あなたの民として永遠の命に至るまで成長させてください。あなたと聖霊と共にただ独りの神、永遠の支配者、み子、主イエス・キリストによって祈ります。アーメン

讃美歌496番

“うるわしの白百合”

《み言葉の部》

第一日課 詩篇 118:1-2、14-24 (旧 957頁)

第二日課 コリントの信徒への手紙(一)15:19-26 (新 321頁)

ハレルヤ唱 (起)

福音書 ルカによる福音書 24:1-12 (新 159頁)

み言葉の歌 (座) 讃【21】575 “球根の中には”

説教 “復活ローラーコースター” 安達 均 牧師

信仰告白 (起) 使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人のうちより甦り、天に上り、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこより来たりたまいて、生ける人と死にたる人とを裁きたまわん。我は聖霊を信ず。また聖なるキリスト教会、聖徒の交わり、罪の赦し、体の甦り、限りなき命を信ず。アーメン。

《奉獻の部》

献金 (座)

献金の祈り (座)

教会の祈り (座)

《聖餐の部》

聖餐讃美歌 (座) 讃【21】79 “みまえにわれらつどい” 1節

聖餐への招きと聖餐

主の祈り

天にまします我らの父よ。願わくはみ名をあがめさせたまえ。み国を来たらせたまえ。み心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日ごとの糧を今日も与えたまえ。我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、我らの罪をも赦したまえ。我らを試みに会わせず、悪より救い出したまえ。国と力と栄えとは、限りなく汝のものなればなり。アーメン。

聖餐讃美歌 (起) 讃【21】79 “みまえにわれらつどい” 3節

《派遣の部》

祝祷・アーメン 三唱

讃美歌 (起) 讃【II】150 “あめなるよろこび”

後奏・消灯